

平成 21 年 4 月 15 日

各 位

財団法人九州・山口地域経済貢献者顕彰財団  
株式会社 西日本シティ銀行

## 第 36 回（平成 20 年度）経営者賞受賞者決定のお知らせ

[第 36 回経営者賞受賞者](#)が別紙の通り決定いたしましたので、お知らせいたします。

以 上

### 【お問合せ先】

財団法人九州・山口地域経済貢献者顕彰財団  
事務局 石川・清家  
TEL092-473-6777 FAX:092-473-6850  
(財団法人福岡文化財団 内)

## 第36回（平成20年度）「経営者賞」受賞者

カドクラ オサム

門倉 治 氏（65歳）

OSAMU KADOKURA

株式会社門倉剪断工業 代表取締役会長

福岡県鞍手郡

1943年5月5日生

ハザマ カズアキ

間 和輝 氏（65歳）

KAZUAKI HAZAMA

株式会社はざま牧場 代表取締役社長

宮崎県都城市

1944年1月21日生

アマオカ ケン

天岡 健 氏（58歳）

KEN AMAOKA

福岡クロス工業株式会社 代表取締役社長

福岡県福岡市

1950年6月30日生

## 第 36 回（平成 20 年度）経営者賞

氏 名	かどくら おさむ 門倉 治 氏 (OSAMU KADOKURA)																				
生年月日(年齢)	1943 年 5 月 5 日生 (65 歳)																				
会社名(役職)	株式会社門倉剪断工業 代表取締役会長																				
所在地	〒807-1303 福岡県鞍手郡鞍手町大字木月 2037-4																				
TEL & FAX	TEL0949-42-1471 FAX0949-42-7770																				
事業内容	鋼板の切板・加工・販売																				
資本金	99,800 千円																				
従業員数	262 名																				
創業・創立	創業 1969 年(昭和 44 年) / 設立 1971 年(昭和 46 年)																				
工場・営業所	[工場] 本社工場、兵丹工場、兵丹第二工場、重見工場、若松倉庫、道中前工場、中間工場																				
年間業績	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">決算期</th> <th style="text-align: right;">売上高</th> <th style="text-align: right;">経常利益(税引後)</th> <th style="text-align: right;">自己資本比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2009 年 2 月予想</td> <td style="text-align: right;">18,000 百万</td> <td style="text-align: right;">1,400 百万</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2008 年 2 月</td> <td style="text-align: right;">15,954 百万</td> <td style="text-align: right;">1,350 百万 (731 百万)</td> <td style="text-align: right;">27.2%</td> </tr> <tr> <td>2007 年 2 月</td> <td style="text-align: right;">14,148 百万</td> <td style="text-align: right;">932 百万 (475 百万)</td> <td style="text-align: right;">23.5%</td> </tr> <tr> <td>2006 年 2 月</td> <td style="text-align: right;">12,748 百万</td> <td style="text-align: right;">739 百万 (273 百万)</td> <td style="text-align: right;">22%</td> </tr> </tbody> </table>	決算期	売上高	経常利益(税引後)	自己資本比率	2009 年 2 月予想	18,000 百万	1,400 百万		2008 年 2 月	15,954 百万	1,350 百万 (731 百万)	27.2%	2007 年 2 月	14,148 百万	932 百万 (475 百万)	23.5%	2006 年 2 月	12,748 百万	739 百万 (273 百万)	22%
決算期	売上高	経常利益(税引後)	自己資本比率																		
2009 年 2 月予想	18,000 百万	1,400 百万																			
2008 年 2 月	15,954 百万	1,350 百万 (731 百万)	27.2%																		
2007 年 2 月	14,148 百万	932 百万 (475 百万)	23.5%																		
2006 年 2 月	12,748 百万	739 百万 (273 百万)	22%																		
関連会社	株式会社若松メカニクス、株式会社ケイエススチール、株式会社 J T S 株式会社門倉特殊鋼、株式会社カドクラスチール、株式会社鐵人 株式会社鞍手スチール																				
表彰要旨	<p>創業者である父、門倉友一氏が 1969 年(昭和 44 年)門倉商店シャーリング部として個人創業。現会長の治氏は 1986 年(昭和 61 年)社長、2007 年(平成 19 年)会長に就任。</p> <p>当社は、九州、山口管内において有数の大手鉄鋼切断(シャーリング)加工のオールマイティーメーカーで、最近では関連会社 7 社との連携で豊富な資材と鋼材剪断から機械加工までの一貫体制を構築し、多くのユーザーから支持を受け、他社との差別化を図っている。</p> <p>現在、九州にシャーリング業者は約 120 社程あるが、ほとんどが建築関係で、産業機械をメインとする当社は希少な存在である。一般的には馴染みのない、斜陽化の傾向にある業種だが、当社は技術面で定評があ</p>																				

り、極厚精密溶断は自社開発の特殊加工によって、最大 1,500 mmの厚板切断が出来、この分野においては九州 NO.1 で業界内ではプライスリーダー的存在である。

取引先は、小野建、佐藤商事、新日鉄、三菱重工等大手企業が多く、従って業績面においてもグループを含め業容は拡大傾向にあり、厳しい市場の中で増収増益を続け、自己資本比率も每期上昇し、基準比率を上回っている。

昨年、三菱重工の超大型風力発電向けの受注を 4 年間で 1,300 基(年間 6 億円内外)を確保していることに加え、今後もグループで切板から製品まで一貫した対応でグループ向けの取引も堅調に推移するものと思われる。

また、最近では商社経由で M & A を行い、業容拡大を図っている。

2005 年(平成 17 年)には、日刊工業新聞社より優秀創業者賞を受賞。2008 年(平成 20 年)4 月には経済産業省中小企業庁による全国元気なもの作り中小企業 300 社に選定された。

2003 年(平成 15 年)ISO9001 認証取得。

## 第 36 回（平成 20 年度）経営者賞

氏 名	はざま かずあき 間 和輝 氏 ( K A Z U A K I H A Z A M A )																				
生年月日(年齢)	1944 年 1 月 21 日生 ( 65 歳 )																				
会社名(役職)	株式会社はざま牧場 代表取締役社長																				
所在地	〒885-1104 宮崎県都城市野々美谷町 1934-1																				
T E L & F A X	TEL0986-36-0083 FAX0986-36-0798																				
事業内容	畜産農業（養豚 60%、肉牛飼育 23%、野菜・蓄糞肥料 10%、食肉販売 7%）																				
資本金	91,800 千円																				
従業員数	280 名（内パート 40 名）																				
創業・創立	創業 1969 年（昭和 44 年） / 設立 1975 年（昭和 50 年）																				
工場・営業所	[工 場] 都城市野々美谷町 1909-1 [農 場] 都城市野々美谷町 1928・同 2824 都城市吉之元町 4042-1 他 合計 肥料・野菜工場 5ヶ所 養豚・牛農場 36ヶ所																				
年間業績	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">決算期</th> <th style="text-align: right;">売上高</th> <th style="text-align: right;">経常利益(税引後)</th> <th style="text-align: right;">自己資本比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2009 年 2 月予想</td> <td style="text-align: right;">7,040 百万</td> <td style="text-align: right;">450 百万</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2008 年 2 月</td> <td style="text-align: right;">6,366 百万</td> <td style="text-align: right;">33 百万 (125 百万)</td> <td style="text-align: right;">26.5%</td> </tr> <tr> <td>2007 年 2 月</td> <td style="text-align: right;">6,478 百万</td> <td style="text-align: right;">43 百万 (22 百万)</td> <td style="text-align: right;">25.8%</td> </tr> <tr> <td>2006 年 2 月</td> <td style="text-align: right;">6,533 百万</td> <td style="text-align: right;">167 百万 (133 百万)</td> <td style="text-align: right;">26%</td> </tr> </tbody> </table>	決算期	売上高	経常利益(税引後)	自己資本比率	2009 年 2 月予想	7,040 百万	450 百万		2008 年 2 月	6,366 百万	33 百万 (125 百万)	26.5%	2007 年 2 月	6,478 百万	43 百万 (22 百万)	25.8%	2006 年 2 月	6,533 百万	167 百万 (133 百万)	26%
決算期	売上高	経常利益(税引後)	自己資本比率																		
2009 年 2 月予想	7,040 百万	450 百万																			
2008 年 2 月	6,366 百万	33 百万 (125 百万)	26.5%																		
2007 年 2 月	6,478 百万	43 百万 (22 百万)	25.8%																		
2006 年 2 月	6,533 百万	167 百万 (133 百万)	26%																		
関連会社	農業法人組合ビュースカイ牧場 有限会社都城地域環境保全センター 有限会社鹿児島農業総合開発はざま牧場																				
表彰要旨	<p>間氏は「おいしさ」「豊かさ」「安全」を企業理念に、20 歳の時親から継いだ豚 2 頭から始め、その後本格的に養豚業に乗り出して業務の拡大を図った。現在では 28ヶ所の養豚場で母豚 6,300 頭をはじめ、総飼育豚 82,300 頭が、徹底した衛生管理と自動管理化した近代的な飼育方法により、常に清潔な豚舎でストレスがたまらないように飼育されている。肉豚の出荷数は約 13 万頭に及び、九州 NO.1 を誇っている。また、霧島連山の麓にある二ヶ所の牧場では、コンピューターによる飼育管理の中、黒毛和牛の母牛 3,000 頭、肥育牛 4,000 頭が飼育されており、国内トッ</p>																				

ブクラスの多頭飼育牧場として認知されている。その他、ヤフードーム約30個分の畑ではゴボウ、ほうれん草、甘藷などの野菜が栽培され、現在、全国最大級規模の農業法人となり、農業近代化のパイオニア的存在である。

1975年(昭和50年)には、自家配合飼料工場を建設して、健康で安全な豚肉を生産するために独自のオリジナル自家配合飼料を開発。現在では、飼料に大豆きな粉を混ぜた、まるやかで甘く美味しい肉質の「きなこ豚」ブランドを確立させ、最近の豚肉食べ比べで全国No.1となった。

また、後継者不足による遊休農地の増加に伴い、活力ある産地作りを目的に、遊休農地を借用し、地域に密着した野菜を栽培して農地の有効活用、地域雇用の活性化を図った。現在、耕地面積は170haを越え、主力作物であるゴボウの栽培面積だけでも70haに達し、全国有数の栽培面積を誇っている。

80,000頭余りの豚と7,000頭余りの和牛が排泄する糞尿に添加物を加え高温発酵させた完熟有機肥料を土に返し野菜や飼料を収穫する、全国でも先駆的な循環型農業の取組みを進めている。

最近、敷地内にホテルの残飯や食料くずなどで1日50~100tの餌を作る、九州でも最大級の食品リサイクルセンター工場が完成。今後、飼料費の大幅な削減が見込まれている。衛生環境面においても、豚舎にオガクズを敷くことにより、保温、美観、消臭、除糞を行うなど、衛生保全と環境保全にも力を入れている。本年度(平成21年)、4月1日より薬品・飼料器具販売会社を設立した。

また、間氏は設備の修理が多いと見るや鉄工所を買収して修理費の削減を図ったり、2年先を見越して飼料のトウモロコシを安買したり、大卒の新入社員を採用後すぐに海外研修へ送り出して社員教育も積極的に行うなど、斬新な施設や経営は注目を浴び、国会議員の視察や野菜契約栽培の申込みなど、国内外から多数の見学者が訪れている。

業績面も安定しており、特に農業の売上では宮崎県NO.1で全国農業法人売上も全国トップクラスにある。

現在、全国農業法人会理事、都城地区環境センター社長などを務め、2000年(平成12年)には循環型畜産経営が評価されて、「ゆたかな畜産の里づくり」で農林水産大臣賞を受賞した。

## 第 36 回（平成 20 年度）経営者賞

氏 名	<small>あまおか けん</small> <b>天岡 健</b> 氏 (KEN AMAOKA)			
生年月日(年齢)	1950 年 6 月 30 日生 (58 歳)			
会社名(役職)	福岡クロス工業株式会社 代表取締役社長			
所在地	〒812-0014 福岡市博多区比恵町 9-24			
TEL & FAX	TEL092-431-4961 FAX092-415-2016			
事業内容	電線クロス材、粘着テープ製造			
資本金	94 百万円			
従業員数	100 名			
創業・創立	設立 1963 年 (昭和 38 年)			
工場・営業所	[工場] 九州工場 (佐賀県神埼市千代田町) [営業所] 東京、大阪 [事務所] 台北市			
年間業績	決算期	売上高	経常利益(税引後)	自己資本比率
	2009 年 3 月予想	3,066 百万	450 百万	
	2008 年 3 月	2,723 百万	304 百万 (189 百万)	83.6%
	2007 年 3 月	2,152 百万	85 百万 (46 百万)	83.5%
	2006 年 3 月	2,358 百万	449 百万 (144 百万)	75.3%
表彰要旨	<p>天岡氏は平成元年 2 代目社長として就任。</p> <p>当社は、電・光・水・火をテーマに、設立以来 45 年の実績と高い技術力で高品質な製品を製造する企業である。</p> <p>中小企業特有の多品種少量生産であるが、当社の強みは技術者が 10 名しかいないにも拘らず、世界中の取引先の技術者の頭脳 (技術力) を逆導入し、これらに当社の技術を加味して高品質な製品を生み出すことにより、業界内で信頼関係を築いている。</p> <p>電力ケーブルの各種テープ (半導電性テープ、吸水導テープ等) や光ファイバーケーブルに使用されている止水テープ等においては、現在、世界一のシェアを持つ。世界一高品質でしかも安価なテープを供給し、国内はもとより海外 (台湾、東南アジア、中東アラブ諸国等) 17 ヶ国に輸出している。</p>			

その他、難燃、耐火テープやパソコン等に使用する特殊シート、粘着テープなどを製造しており、これらの製品と技術力も国内外より高く評価され、現在、特許権を 15 件取得している。

また、業績面においては、無借金経営で、自己資本比率 84%、流動比率 334%と業界基準を大きく上回っており、安定した財務内容である。

現在、福岡日華親善協会会長代行、博多優良申告法人副代表、社団法人博多法人会副会長、社団法人福岡貿易会常任理事等の要職を務め、地域経済界に大きく貢献している。

1979 年(昭和 54 年)には工場標準化優良工場として福岡通産局長賞、1988 年(昭和 63 年)にも同じ理由で工業技術院長賞を受賞している。

その他、1987 年(昭和 62 年)、由布院に自社研修所を開設し、社員教育にも力を入れている。

1999 年(平成 11 年)ISO9001、2007 年(平成 19 年)にエコアクション 21 認証取得。